

令和元年 1 1 月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	1 1	議席 番号	2 1	氏名	小 松 快 造 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1	不登校の実態について			<p>(1) 平成30年度文部科学省の調査にて不登校の児童生徒数が過去最高だったとの発表があったが富士宮市の現状について伺います。</p> <p>① 現在、富士宮市内小・中学校において不登校の児童生徒はいるのか、また何人ぐらいいるのか伺います。</p> <p>② 不登校となった要因は何か、対策はどのようにされ効果（改善）はあったのか伺います。</p> <p>③ 不登校（ひきこもり）中の児童生徒の学習指導はどのようにされているのか伺います。</p> <p>④ 県教育委員会は、夜間中学設置に向け研修会を開催されたようですが富士宮市教育委員会からも参加されたのか、結果はどのようになったのか伺います。</p>		市 長 教 育 長 関 係 部 長
2	環境問題について			<p>未来を担う子どもたちに美しい空、美しい海を残してあげたい、この思いが私の環境への取り組みの原点。 社会と未来に対する責任を自覚する大人として、今環境問題に取り組まなければいけない。</p> <p>(1) 海洋プラスチックごみは何年も前からその存在を危険視され、海洋環境や生態系への影響が懸念されてきました。 2015年に国連で制定されたSDGsでは目標14「海の豊かさを守ろう」が掲げられており、海洋資源を利用する多くの国が取り組んでおります。当市においてはどのように取り組むのか伺います。</p> <p>① 海洋プラスチックごみは海に直接投棄されたものよりも陸河川より流れ着いたものがほとんどです。当市においてはごみ集積場で分別しておりますが、ペットボトルなど河川への投棄がまだまだ多いように見受けられます。市としての対策はあるか伺います。</p> <p>② SDGsの目標14「海の豊かさを守ろう」について、教育現場ではどのように指導されているのでしょうか。</p> <p>(2) 海洋汚染について。</p> <p>① 1960年代から富士地区の海洋が全国的にも有名になった時期がありました。約50年前に岳南排水路が設備され、現在は改善されきれいな海に戻っております。河川・海は地域環境の鏡であると思います。現在、河川の水質管理はどのようにされているのか伺います。</p> <p>② 魚が住み、夏の夜には蛍の飛び交う小川、そんな昔懐かしい情緒ある情景を未来ある子どもたちに残してあげたいと思いますが、行政としての思いがありましたら伺います。</p>		市 長 教 育 長 関 係 部 長